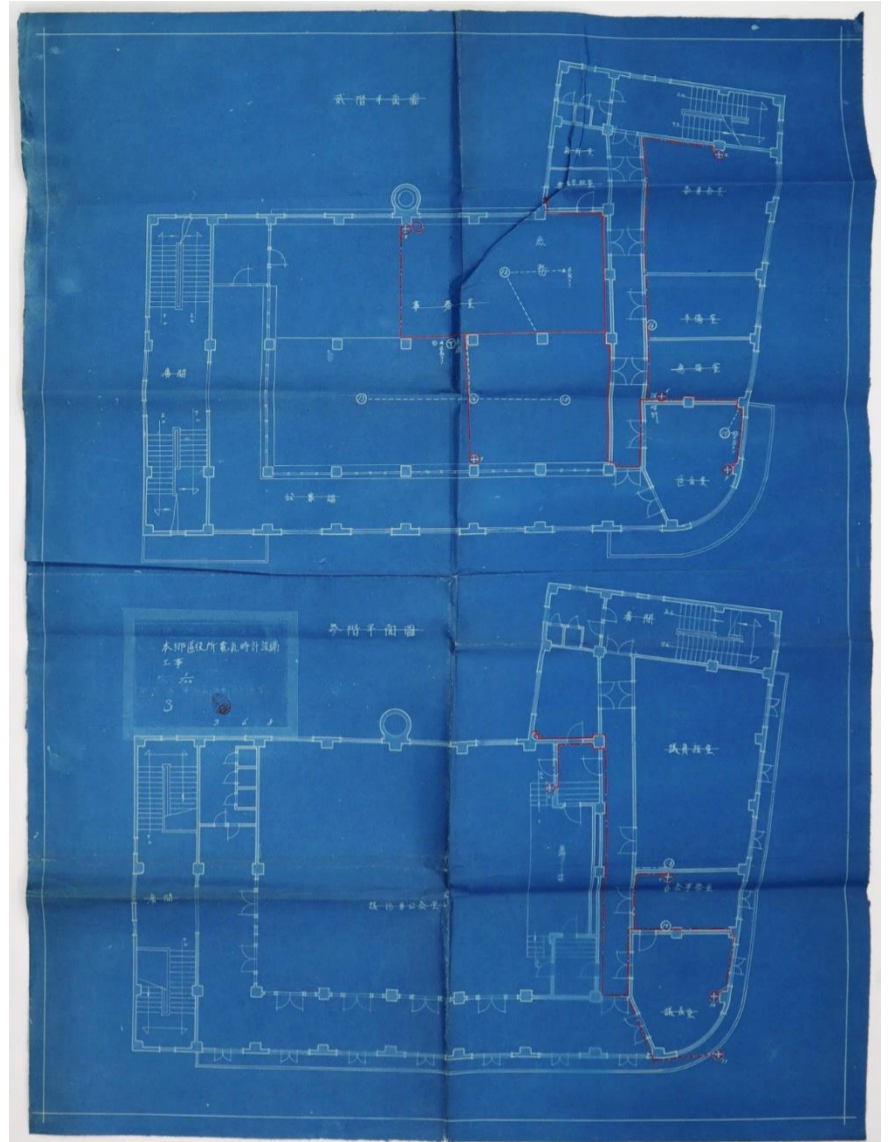
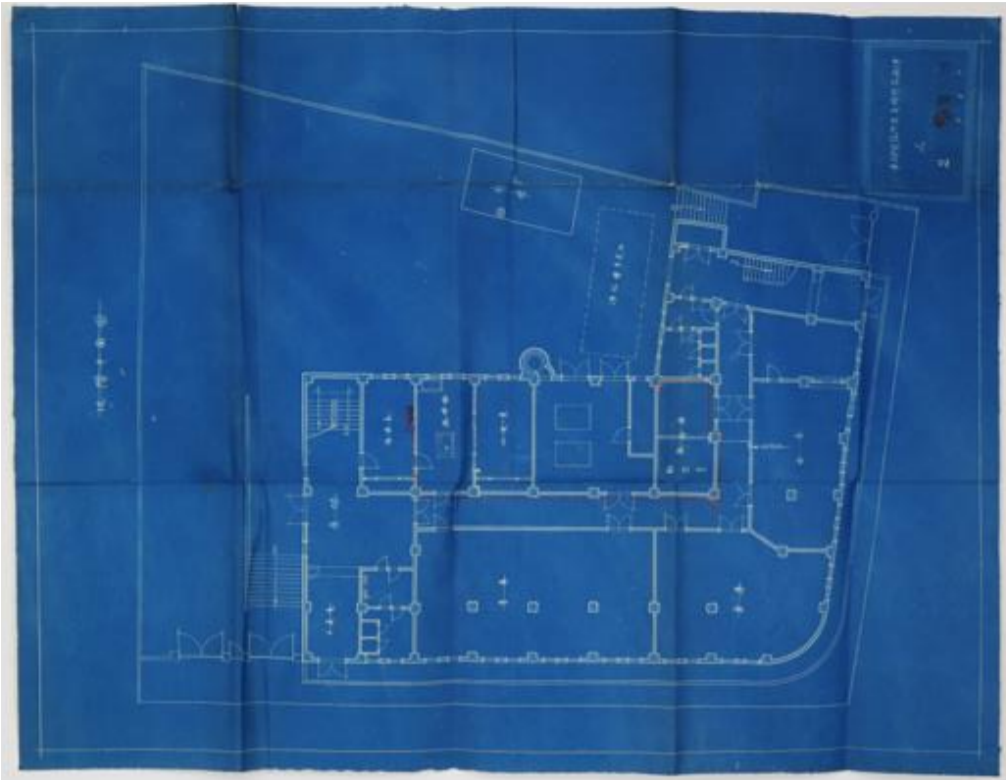


復興区役所庁舎の立地と平面



左上図：本郷区役所電気時計設備工事一階平面図、
右図：本郷区役所電気時計設備工事二階平面図・参階
平面図『継続震災復旧費・区役所 建設費 本郷区役
所 冊の13』（請求番号：307. F7. 18）【重要文化
財】、左下図：本郷区役所『本郷区史』昭12年（1937）

復興区役所庁舎の多くは、角地や道路に面して建てられました。庁舎の玄関は、区民が利用しやすいように数カ所に設けられました。特に、角地に建てられた庁舎の場合は、角の隅切り（斜めに切られた）面に平行して玄関が設けられました。

鉄筋コンクリート造で建てられた復興区役所庁舎は、2階建て以上で、3階建てが最も多く、4階建ての区もありました。

本郷区役所庁舎の平面図をみると、1・2階は事務室、3階は議場兼公会堂として使われたことがわかります。

この時代の区役所庁舎は、最上階に区民のための公会堂が設けられるようになるのが特徴です。